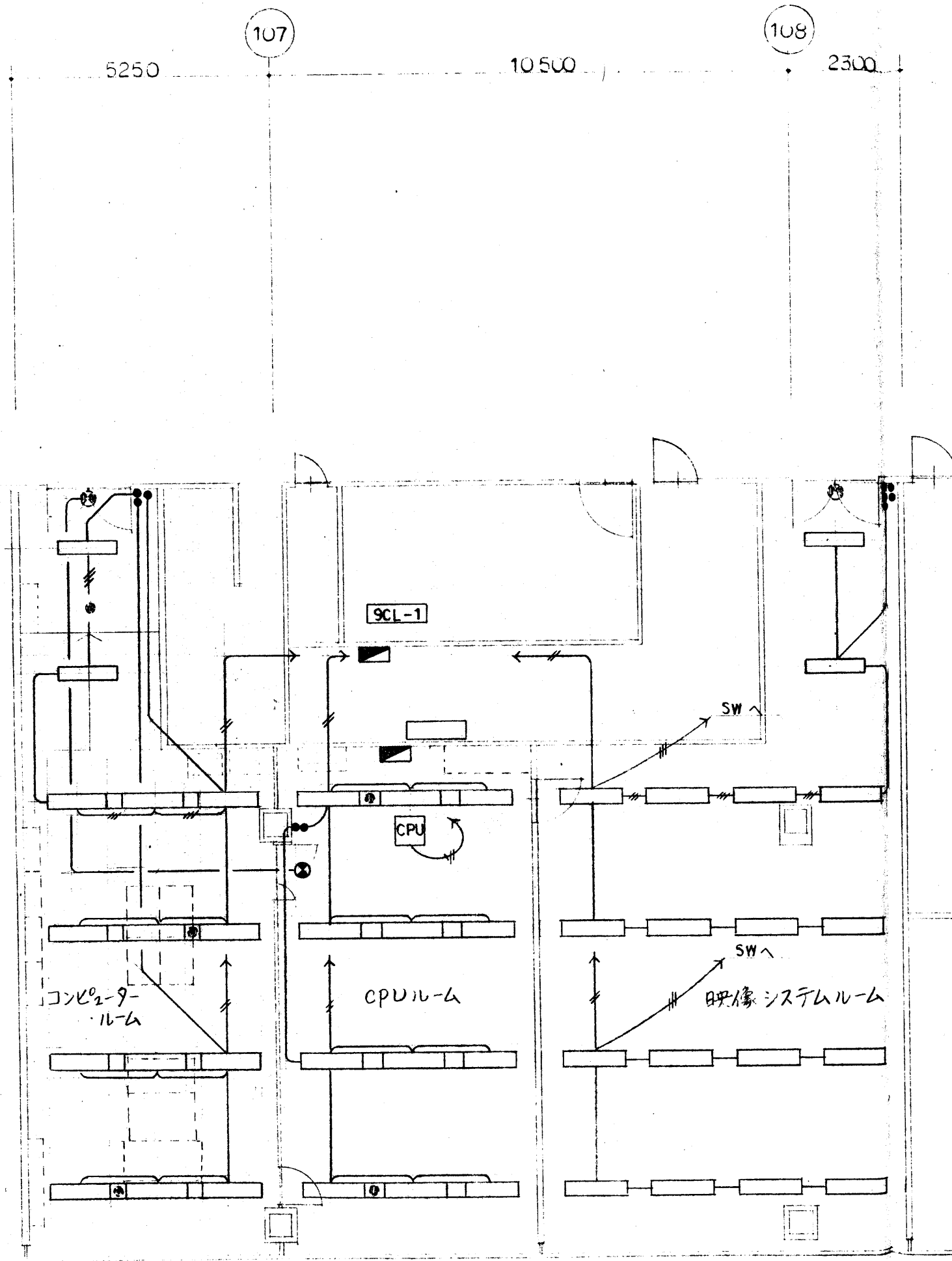
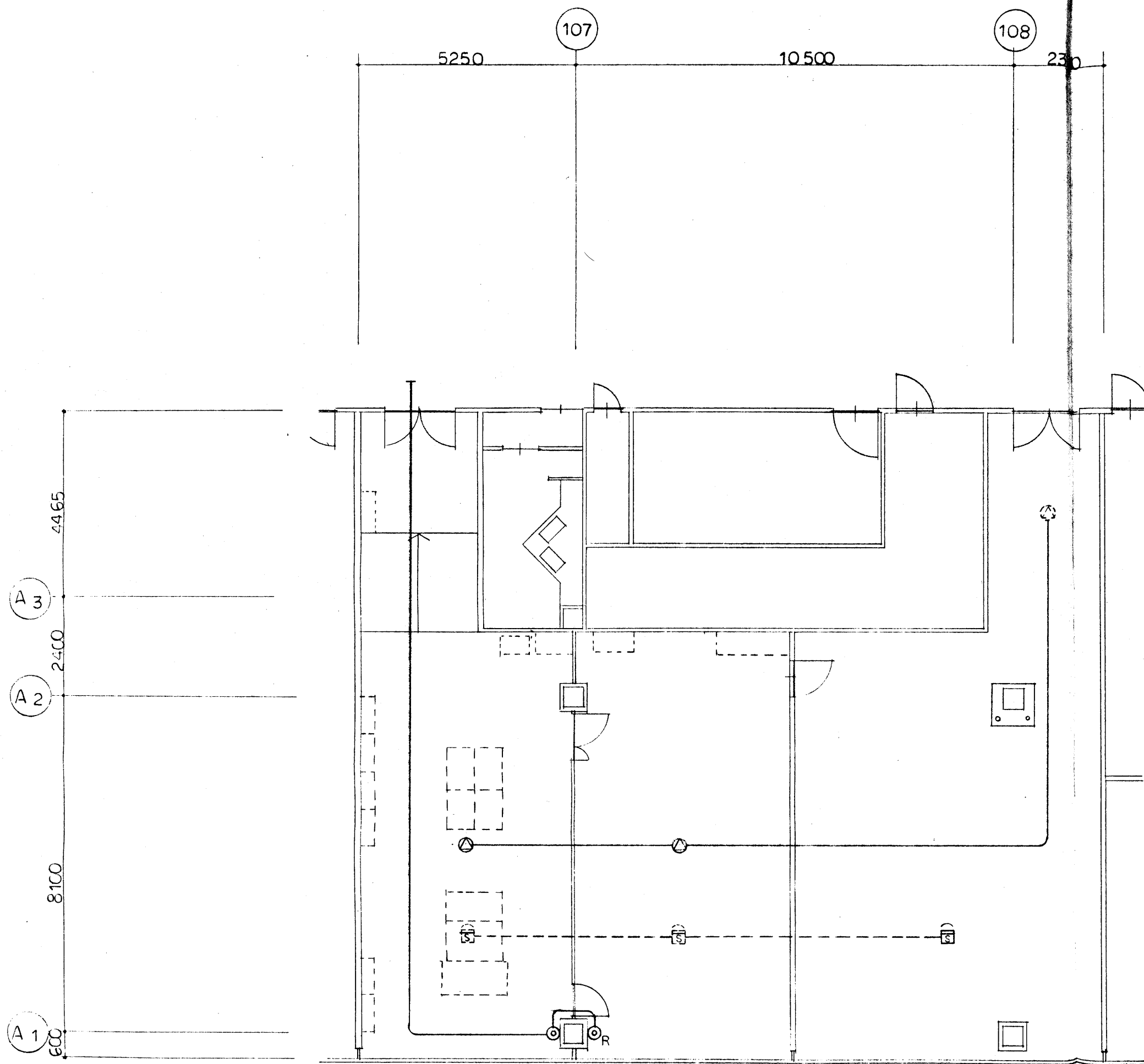
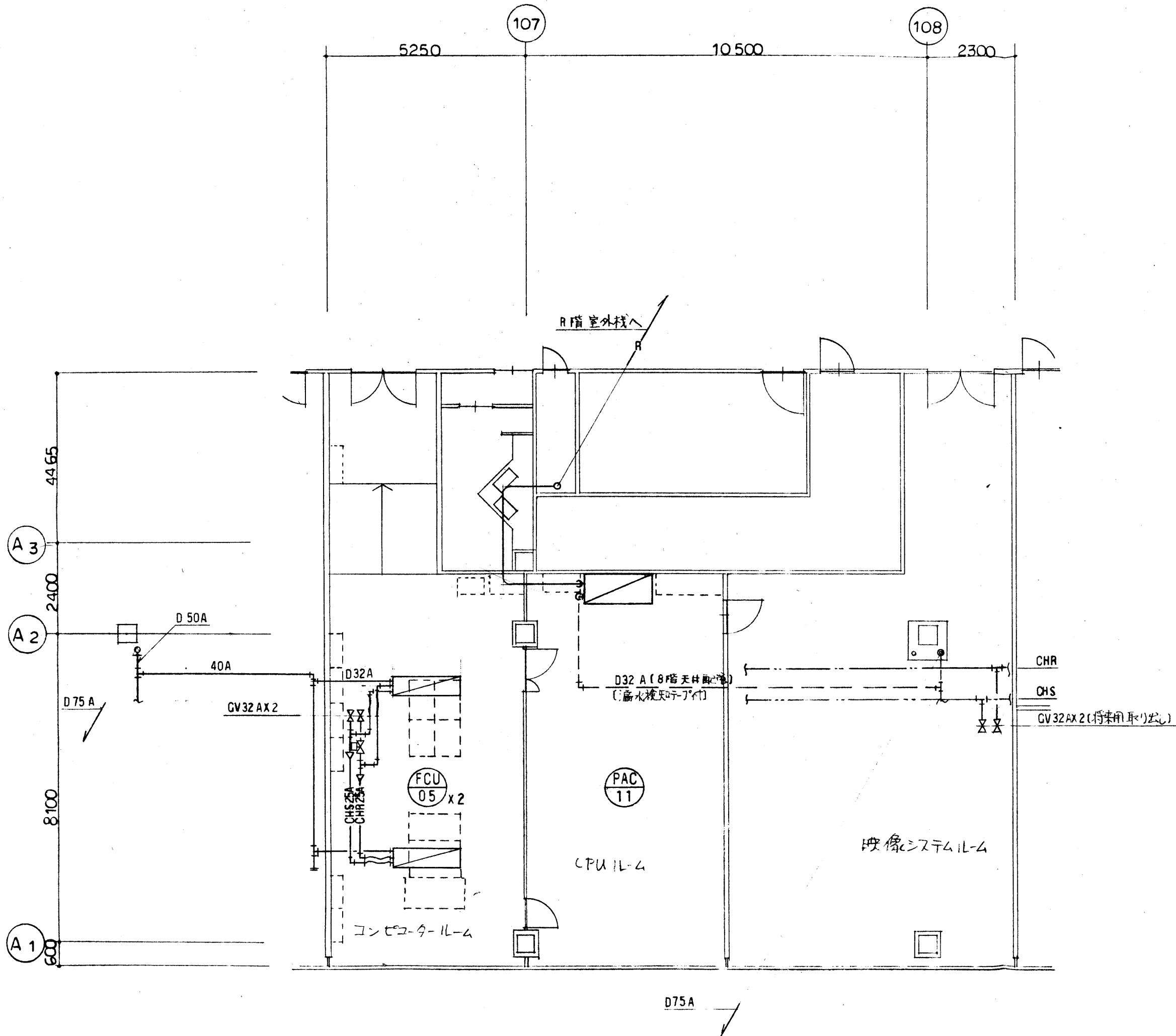


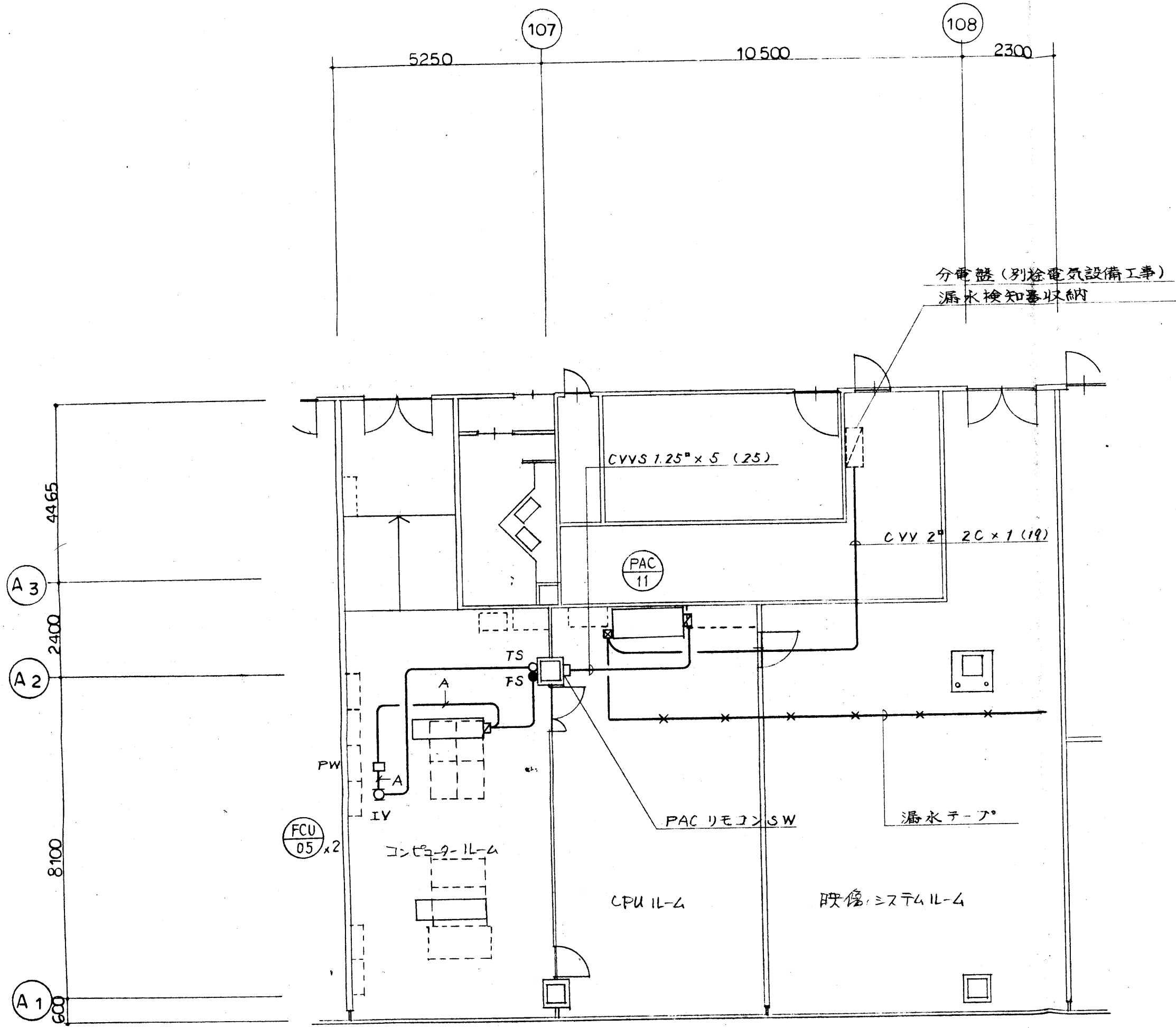
445
 2500
 875
 600

A3
 A2
 A1



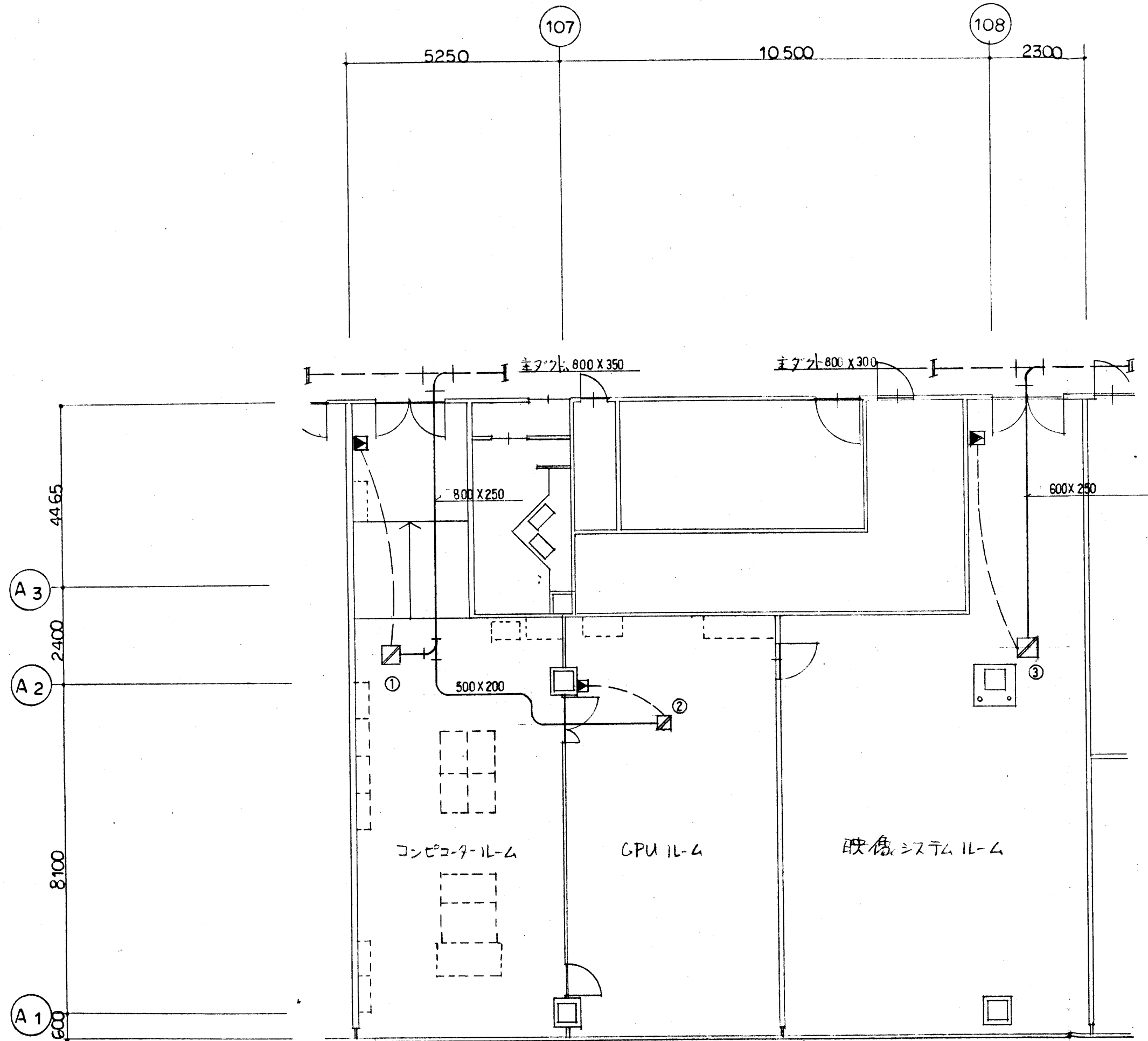


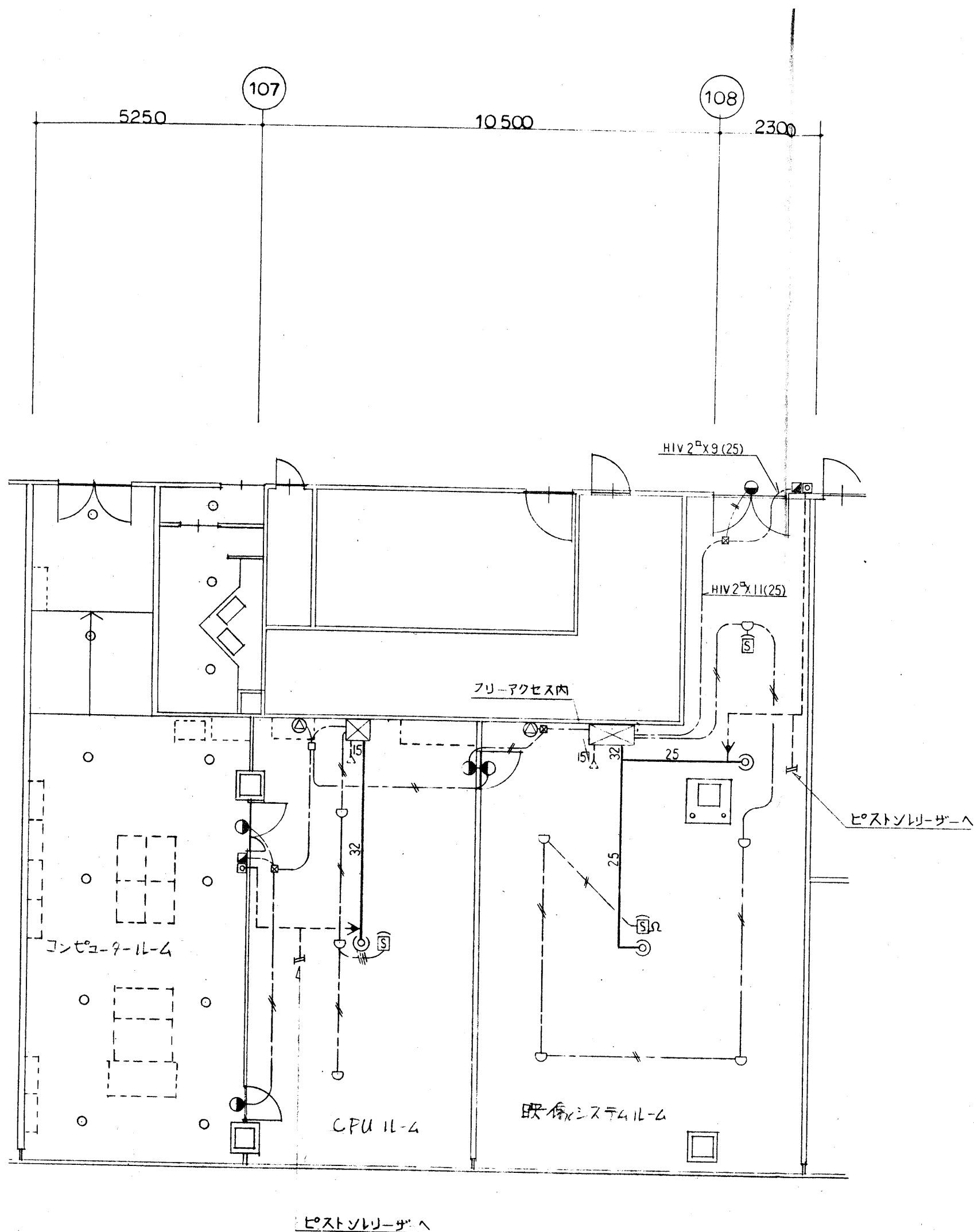




凡例

FS	CYVS 1.25°	4
TS	CYV 1.25°	5
-A-	CYV 2°	5C





消火剤量の算定		
対象物	1	2
対象階	9 F	9 F
対象物名	コンピュータ室	コンピュータ室
床面積 (㎡)	5.25 × 10.4 = 54.6	7.6 × 10.4 = 79.04 3.0 × 5.2 = 15.6
高さ (m)	3.9	3.9
防護容量 V (㎡)	54.6 × 3.9 = 212.94	94.64 × 3.9 = 369.1
容積係数 × (kg/㎡)	0.32	0.32
開口部面積 A (㎡)		
面積係数 Y (kg/㎡)		
所要消火剤量 W = V × Y + A × Y (kg)	212.94 × 0.32 = 68.15	369.1 × 0.32 = 118.12
容器数 60kg/68L (本)	68.15 ÷ 60 = 1.14 (2)	118.12 ÷ 60 = 1.97 (2)
放射時間 (min)	0.5	0.5
設計濃度 (%)	3.11	5.2

凡 例		
記号	名 称	備 考
△	ホーン/ベル	HPS-15
■	手動起動装置	
⊕	スローカー	
⊙	ガス充満表示灯	
□	圧力式スポット型検知器	1組 8-9℃
⊗	ホーン/ベル (天井付)	HN-35 32
—	圧力配管用炭素鋼管	JIS-G-3452 (台) SCH-40 継ぎ目無し
—	電管及び電線	記名なき電線はすべてHIV2
----	樹脂管	JIS-H-3300
←	不燃弁	

スプリンクラーヘッド
今回工事
原設計

13ヶ
12ヶ

電気設備工事にて施工
① 1次側電線引き込み工事 AC100V 1φ 0.5k
② インターロック工事 (機械室等)